

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2020. 1. 20

下水道機構の『新技術情報』 第412号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

本日1月20日は、2020年の大寒です。

大寒は一年で最も寒い時期であると言われており、この頃に一年の最低気温が記録されることが多いようで、現時点では1902年1月25日に北海道上川地方旭川市で記録したマイナス41.0度が「日本最低気温の日」となっています。

今年は記録的暖冬と言われ、雪の少なさや水が凍結しないなどで冬のお祭りや行事などが中止になっているところがあります。

寒いときは寒いときで嫌だなあと思ってしまうかもしれませんが、寒い冬こそ日本の四季として、とても重要であると考えさせられました！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第412号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・今週はありません。

##### ■機構の動き

- ・今週はありません。

##### ■Tea Break

- ・年賀状（食いしん坊〇田さんからの投稿です）

##### ■ピックアップ！機構情報

- ・エンジニアリングレポート  
(下水道管路施設包括的民間委託の導入に関する検討調査)

##### ■はしわたし

- ・横浜市環境創造局からの情報提供です。  
中大口径管の包括的民間委託の導入に向け、「第二回サウンディング型市場調査」を実施します！  
～事前説明会を1月24日に開催！～

##### ■国からの情報

- ・1/17付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション (最新の話です)

●第389回技術サロンを開催します！

日 時：令和2年2月13日(木) 16:00~17:00

場 所：機構 8 階 中会議室

講演者：電気通信大学情報理工学研究所 教授 新 誠一氏

テーマ：AI・IoT 化と下水道

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon389>

●第 68 回新技術現場研修会を開催します！

日 時：令和 2 年 2 月 18 日(火) 13:00~16:30 予定

場 所：川崎市川崎区

概 要：最新の情報機器を採用した下水道広報施設と市街地におけるポンプ場再構築現場の視察

※詳細・ご案内はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/workshop68>

---

。○。

機構の行事予定

。○。

●今週はありません。

---

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●年賀状 (食いしん坊○田さんからの投稿です)

今年、皆さんは年賀状を書きましたか。

テレビなどで「令和最初の年賀状」と宣伝されていましたが、メール年賀にしたり年賀状そのものを止めてからもう何年も経つ、という方も多いかもかもしれません。かくいう私も数年前から毎年逡巡していましたが、一昨年結論を出しました。「送る必要なし」、と一瞬で判断できるようになるまでは、送る、と。そう思ってから、大量に手書きする貴重な機会かなと、不思議と前向きに捉えるようになりました。

ところで、今年のお年玉付き年賀状の商品は、ご存知ですか。特等は「東京 2020 オリンピックペアチケット」でした。以下、選べる電子マネーギフト (31 万円分) か現金 30 万円、ふるさと小包便、お年玉切手シートです。

オリンピックペアチケットより現金 30 万円のほうが嬉しいな、と思うのは私だけでしょうか。

---

。○。

ピックアップ! 機構情報

(下水道機構情報 PLUS+ Vol. 9 No. 17 2019.10 の中から記事をご紹介します)

。○。

・エンジニアリングレポート

(下水道管路施設包括的民間委託の導入に関する検討調査)

1. はじめに

日本における、膨大な延長 (約 47 万 km) の下水道管路は、今後老朽化が進むことが見込まれ、維持管理に大きな課題を抱えています。一方、下水道事業を取り巻く環境は厳しさ

を増しており、下水道管理者である地方公共団体は、退職等によるベテラン職員の減少や技術力の低下、維持管理費用の増大等による財政状況の悪化、膨大な下水道施設の継続的な維持管理や老朽化等、様々な課題に直面しています。

このため、これら課題に対処するとともに、老朽化の進む管路施設の適切な維持管理の実施手段として、民間リソースを活用した包括的民間委託の導入が選択肢の一つとして期待されています。

ここでは、千葉県柏市における事例を中心に、包括的民間委託の導入に関する検討調査について紹介します。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-01-20-quarterly1>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 17号（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter17>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

---

。。。。

はしわたし（みなさまの情報交流の場です）

。。。

●中大口径管の包括的民間委託の導入に向け、「第二回サウンディング型市場調査」を実施します！（神奈川県横浜市環境創造局）

横浜市の下水道管路施設は、今後急速な老朽化の進行が見込まれており、予防保全中心の維持管理を実施しているところです。内径 800mm 以上の『中大口径管』については、維持管理をより迅速かつ適切に実施しストックマネジメントを推進するため、公民連携の一手法である包括的民間委託の導入について検討しています。

導入の検討にあたり、事業化に向けた基礎調査として、民間企業の皆さまの参入意向や事業内容等に対する考えを把握するため、第一回サウンディング型市場調査（以下、サウンディング調査）を実施しました。

この度、第一回サウンディング調査の結果を踏まえ、民間企業の皆さまとの「対話」を通じて、アイデアや意見等を調査する第二回サウンディング調査を実施することとし、事前説明会を1月24日（金）に開催します。

◇申込期限 令和2年1月20日（月）17時まで

★詳細・申込はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi2020-01-15>

（横浜市環境創造局のサウンディング型市場調査のページにジャンプします）

ぜひご参加ください。

＼(^-^)皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、  
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

---

。oO。

国からの情報

---

。oO。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2020.1.17 の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

今年 1 月 17 日は、1995 年の阪神・淡路大震災から 25 年目です。

6 千人を超える方が亡くなり、様々なインフラが被害を受けました。下水道については、  
神戸市の東灘下水処理場が機能停止するなどの大きな被害があり、ここでの教訓が、  
その後の下水道の耐震指針等に反映されました。

今では、神戸市の処理場は、汚泥のバイオガスの市営バスへの利用や、処理水を活用  
した防火用水を兼ねたせせらぎ水路など、地域のエネルギー・防災拠点として生まれ変わり、  
「下水道リノベーション」の先進地になっています。

犠牲者の方のご冥福をお祈りするとともに、この機会に、今一度、震災の教訓を振り返り  
たいと思います。

(参考) 地球規模で、神戸の下水道技術とノウハウを活かしていく。

神戸市建設局下水道河川部長 畑恵介さん

<http://1995kobe20th.jp/2014/11/975/>

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○ 令和 2 年度下水道技術海外実証事業(WOW TO JAPAN プロジェクト)を公募！  
(国土交通省)

○ 令和 2 年度 下水道革新的技術実証事業等の公募を開始！  
～頻発・激甚化する大規模災害に対応する新技術などの開発を進めます～

(国土交

通省)

○ 下水道への紙オムツ受入に向けた制度面の検討を開始します！(国土交通省)

○ 第 2 回「下水道管路施設の管理業務における民間活用手法導入に関する検討会」を開催  
(国土交通省)

○ 1 月 25 日 (土)： Japan-YWP10 周年記念行事&総会  
『水の未来をつなぐ～「これまで」・「これから」を感じよう～』  
(Japan National Young Water Professionals (Japan-YWP))

- 
- 
- 令和2年度下水道技術海外実証事業(WOW TO JAPAN プロジェクト)を公募！  
(国土交通省)

国土交通省は、我が国下水道技術の海外展開を目指す  
『下水道技術海外実証事業 WOW TO JAPAN プロジェクト』を公募します。  
本プロジェクトを通じ、我が国の驚くべき下水道技術を世界に発信していきます。

※WOW TO JAPAN とは、Wonder Of Wastewater Technology Of JAPAN  
驚くべき日本の下水道技術の略

#### <WOW TO JAPANプロジェクト>

下水道を含む世界の水市場の拡大とともに、我が国下水道技術に対する  
海外からの期待は高まっています。そこで、本プロジェクトでは、我が国技術に対する  
現地関係者の理解醸成を図り、当該技術の普及を促進するため、現地で排水されて  
いる下水等を用いた実証試験を行うとともに普及活動に取り組みます。

報道発表資料：

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000662.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000662.html)

- 令和2年度 下水道革新的技術実証事業等の公募を開始！  
～頻発・激甚化する大規模災害に対応する新技術などの開発を進めます～

(国土交

通省)

国土交通省では、1月15日から、下水道革新的技術実証事業  
(B-DASH プロジェクト)の公募を開始しました。実規模レベルの施設を用いた  
「実規模実証」及び導入効果などを含めた普及可能性の検討や技術性能の  
確認を目的とした「FS※2 調査」でそれぞれ3テーマの公募を行います。

併せて、企業等による応用化に向けた開発段階にある研究に対する支援を  
目的とした「下水道応用研究」についても、1月15日から公募を開始しました。

※1 B-DASH プロジェクト：

Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project

※2 FS : Feasibility Study (導入可能性調査)

報道発表資料：

[http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13\\_hh\\_000439.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000439.html)

- 下水道への紙オムツ受入に向けた制度面の検討を開始します！（国土交通省）

国土交通省では、介護や子育ての負担軽減を目的に、平成30年より  
「下水道への紙オムツ受入実現に向けた検討会」（座長：森田 弘昭・日本大学  
生産工学部土木工学科教授）を実施しています。

このたび、装置の社会ニーズ調査結果の報告、紙オムツ受入のための  
制度面の検討に着手するため、本年度第2回検討会を1月15日に開催しました。

※会議資料及び議事概要は、後日以下のHPへ公表いたします。

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo\\_sewerage\\_tk\\_000540.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000540.html)

- 第2回「下水道管路施設の管理業務における民間活用手法導入に関する検討会」を開催  
(国土交通省)

国土交通省では、地方公共団体が適切な下水道管路施設の管理を実践する手段として包括的民間委託の導入検討を円滑に行えるように、「下水道管路施設の管理業務における包括的民間委託導入ガイドライン(平成26年3月)」を改正することを目的として、令和元年11月5日に本検討会を開催しており、第2回を1月10日に開催しました。

資料:

[http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo\\_sewage\\_tk\\_000653.html](http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo_sewage_tk_000653.html)

- 1月25日(土): Japan-YWP10周年記念行事&総会  
『水の未来をつなぐ～「これまで」・「これから」を感じよう～』  
(Japan National Young Water Professionals (Japan-YWP))

「これまで」のJapan-YWPの活動を振り返り、「これから」のJapan-YWPについて考えるための基調講演やイベントを行います。

◎日時: 2020年1月25日(土)

◎会場: 联合会館大会議室(東京都千代田区)

◎参加登録: 以下のURLに必要事項を入力して申し込み下さい。

<https://forms.gle/qPbjhzhYaekfcGYG7>

◎参加費: 無料(懇親会有料)

#### 【プログラム】

第一部: Japan-YWP 総会

第二部: 10周年記念イベント

- ・オープニングスピーチ「山陽女子中学・高等学校 地歴部(2019年日本水大賞受賞)」
- ・キーノートスピーチ「東京大学大学院 工学系研究科 教授 古米弘明様」
- ・メインイベント「水の未来をつなぐ～これまで・これからを感じよう～」  
(これまでのJapan-YWP代表・現代表らも登壇する予定です)

※本会終了後、懇親会を計画しています。

詳細・続報は以下URLにて

<http://www.japan-ywp.site/event/pg1779064.html#20200125>

Japan-YWPについて

[http://www.japan-ywp.site/About\\_Japan-YWP.html](http://www.japan-ywp.site/About_Japan-YWP.html)

---

---

#### 【参考情報】

◆ 大地震想定し下水道復旧訓練 岡山市 テレビ会議で初動対応確認  
<山陽新聞 1/16>

<https://www.sanyonews.jp/article/976237>

◆ 足元のクイズに挑戦 柏 マンホールにQRコード <1/17 読売新聞【会員限定】>

<https://www.yomiuri.co.jp/local/chiba/news/20200116-0YTNT50131/>

<柏市HP>

<http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/120910/p052886.html>

◆ 下水道事業における電子マニフェストの利用促進に向けた座談会を行いました

<1/15 日本産業廃棄物処理振興センター>

[https://www.jwnet.or.jp/info/kikansi/page\\_4766.html](https://www.jwnet.or.jp/info/kikansi/page_4766.html)

◆ 台風15号検証チーム「災害時、停電復旧を最優先」 中間とりまとめ

<1/17 産経ニュース>

<https://www.sankei.com/affairs/news/200117/afr2001170002-n1.html>

◆ AI活用下水施設完成 町田で式典 <1/14 読売新聞オンライン>

<https://www.yomiuri.co.jp/local/tokyotama/news/20200114-0YTNT50156/>

◆ 来月から消化ガス発電 市企業局 民設民営の施設完成：金沢市 <中日新聞 1/17>

<https://www.chunichi.co.jp/article/ishikawa/20200117/CK2020011702000255.html>

◆ 紙オムツ下水道処理が前進 専用配管なし装置 実証実験

<高齢者住宅新聞社（プレスリリース） 1/17>

[https://www.koureisha-jutaku.com/newspaper/synthesis/20200115\\_02\\_1/](https://www.koureisha-jutaku.com/newspaper/synthesis/20200115_02_1/)

◆ 横浜市、下水道施設の包括的民間委託に向けサウンディング <DIGITALIST 1/13>

<https://project.nikkeibp.co.jp/atclppp/PPP/news/011401412/>

◆ 水道みやぎ方式 事業者選定に親会社実績は評価外、資本金は50億円下限

<河北新報 1/15>

[https://www.kahoku.co.jp/tohokunews/202001/20200116\\_11018.html](https://www.kahoku.co.jp/tohokunews/202001/20200116_11018.html)

◆ 下水道使用料、7月から29%値上げへ 秩父市、施設老朽化で23年ぶり改定  
今後の見直しも5年度ごとに <Yahoo!ニュース 1/11>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200111-00000008-saitama-111>

◆ 北九州市 上下水道料金のスマホ決済導入 <Yahoo!ニュース 1/15>

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200115-13559689-kbcv-140>

◆ 水害体験施設を新設へ 名古屋市下水道科学館 <中日新聞 1/13>

<https://www.chunichi.co.jp/article/aichi/20200114/CK2020011402000047.html>

◆ 「走るトイレ」は日本に不可欠？ 世界に先駆けて導入が叫ばれる3つの理由

<Yahoo!ニュース 1/15>

<https://news.yahoo.co.jp/byline/katoatsushi/20200115-00158998/>

※ 海外ニュース（協力：日本下水道協会）

◇ メコン川で緑藻が発生、水が青色に。関係者困惑。上流のダムが原因か。

<Reuters 1/10>（英文）

<https://www.reuters.com/article/us-mekong-river/green-algae-blue-water-add-to-fears-over-health-of-southeast-asias-mekong-idUSKBN1Z919K>

◇ PFAS（“永久に分解しない”毒性物質）の規制法案が米国議会下院通過。

<The Hill 1/10>（英文）

<https://thehill.com/policy/energy-environment/477662-house-passes-sweeping-bill-to-target-spread-of-toxic-forever>

◇ 米国インディアナ州の自治体及び市民はどのように温暖化により激化する浸水への対策に取り組んでいるのか？ <Wfyi 1/10>（英文）

<https://www.wfyi.org/news/articles/how-can-cities—and-you—prepare-for-more-flooding-due-to-climate-change>

◇ EU 環境庁、循環型社会の加速を強調<The Source 1/14> (英文)

<https://www.thesourcemagazine.org/eea-highlights-circular-economy-upscaling-opportunity/>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>